

新潟県 JA全農にいがた（日本梨を台湾へ）

台湾において、日本梨は高級果実として、贈答用を中心に需要が高いことに注目。
国内での大玉果流通量の出荷調整による価格維持、新たな市場開拓を目的に、平成15年度から新高梨や二十世紀梨を輸出。

平成20年度 輸出量 22,300kg



試食宣伝会

【販売戦略、工夫した点等】

- 輸出用の果実包装紙を使用。病虫害の防疫に対しエアークリーニングの徹底など、台湾側のニーズに対応した商品づくりを進める。
- 台湾の需要期である中秋節、旧正月にあわせた輸出を行うため、貯蔵方法や出荷時期の調整、高付加価値商品に向けた取組みに向けて検討中。